

リケジョ(理系女子)チャレンジ応援セミナー実施報告

徳島大学 技術支援部 常三島技術部門 分析グループ
山下 陽子

1. はじめに

徳島県は 2016 年から女子中学生を対象とした職場訪問として、「リケジョ(理系女子)チャレンジ応援セミナー」を実施している。理系分野で働く女性から仕事内容や企業説明を受けたり、実際に働いている部屋の見学を行ったりすることで職場のイメージを持ってもらい、理系女子の増加を目的としている。今回本セミナーの講師依頼があり実施することになった。技術職員という職業の内容を伝える事は採用試験以外では初めての試みであり、実施内容やその後のアンケート等について報告する。

2. 概要

リケジョ(理系女子)チャレンジ応援セミナーは 2017 年 12 月 25 日から 27 日の 3 日間、各日 2 か所で実施された。その中で 2 日目である 26 日に理工学部総合技術センターとして開催した。女子中学生と保護者が募集対象であり、当日は 5 組が参加した。

3. 実施内容

3.1 プレゼンテーション

初めに仕事内容や女性職員が多く産休育休後の復帰がしやすい職場である等、技術職員のことについての話をを行った。その後、若手職員に高校時代から技術職員として就職するまでの話をしていただき理系に興味を持つような工夫を行った。

3.2 施設見学

参加者を 2 グループに分け、女性職員が管理している 3 か所の施設の見学を行った(図-1)。1 つ目は質量分析装置で、化学をほとんど習っていない中学生にも分子量をわかりやすくするため、分子模型を使用してイメージが付きやすくする工夫をした。2 つ目は ICP 発光分光装置で、炎色反応を示す試料を注入することでプラズマの色が変化していることを間近で見学した。3 つ目はクリーンルームで、部屋の必要性について、清浄度についての説明を行った後、実際に中に入り装置等を見学した。このように異なる分野の施設や機器を見学してもらうことで、大学の女性技術職員が多様な分野で活躍していることをアピールした。

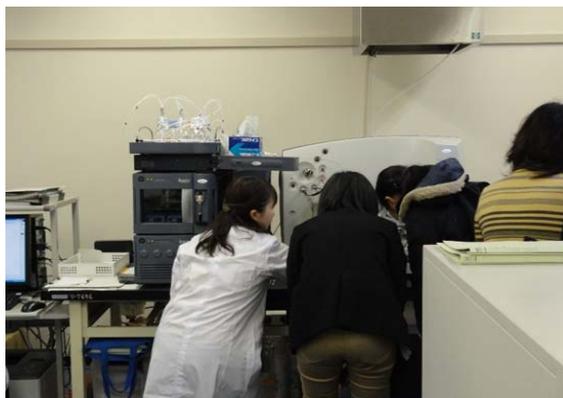


図-1 施設見学の様子

3.3 質疑応答・アンケート

施設見学の後、対応した職員全員が集まり質疑応答を行った。また、中学生用、保護者用のアンケートを作成し、今回のセミナーの理解度等を確認した。

謝辞：リケジョ(理系女子)チャレンジ応援セミナーを実施するに当たり、施設見学等の準備及び参加者引率をしていただきました技術職員並びに準備設営に協力していただきました事務職員の皆様に御礼申し上げます。